

夢の実ハウス システム導入事業仕様書

1 目的

障害者総合支援法の規定により行う夢の実ハウスでの請求業務を一元的に管理できるシステムを導入することによって、夢の実ハウスでの請求業務を効率的、効果的に行い、サービスの向上を図ることを目的とする。

2 夢の実ハウス使用システム構築の基本方針

夢の実ハウス使用システムは、取扱うデータが個人情報であることから、十分なセキュリティー対策が図られたシステムを採用する。

導入にあたっては、業務プロセスにあったパッケージシステムを採用することによりカスタマイズを最小限にとどめ、費用対効果が最大限発揮できるように努める。

3 システム導入施設

鴻巣病院夢の実ハウス

4 システム稼働時期

システム稼働日は2020年5月下旬とする。※納期が遅れる場合再度調整とする

5 システムリース期間・リース料率

システムリース期間は2020年6月より5年とする

リース料率1.69%以下とする

6 再リース期間

使用権ライセンスのため再リースは不可とする

7 提案事業者の条件

導入後の迅速なシステムサポート、セキュリティー確保の為、提案事業者の条件を以下の通りとする

I SMS 認証取得事業者であること

8 提案前提となる要件

提案受付にあたっては、下記要件をすべて満たすことを前提とする

(1) システムの基本要件

- ① 最小限のカスタマイズで導入できること
- ② OS 下記のバージョンに対応していること
クライアントOS : Window10 以降
- ③ 本仕様書の要件を満たしたものであること
- ④ バックアップが確実にできること

(2) 経費について

- ① 本仕様書に記載のあるすべての経費を見積もり、追加・別途の経費が発生しないよう慎重に見積額を提示すること。なお、システムのリニューアル等により費用の発生がある場合は別途協議とする。
- ② データ設定にかかわるすべての経費を算出し、見積額を提示すること
- ③ パッケージシステムの導入については、使用料形態とし、常に最新のパッケージシステムが利用できる見積額を提示すること

(3) ソフトウェア運用形態

・ASP 方式による運用とする。

- ① クライアントインストール型ではなく、電子証明書を使用したアプリケーション・サービス・プロバイダ方式にて運用する事。なお、電子証明書なしに起動できる仕様は不可とする。
- ② バージョンアップ・バックアップはすべてデータセンターで行なう事。
- ③ 給付費請求などの計算処理はすべてデータセンター内のサーバで行なう事。
(クライアントPC内での処理はおこなわない)

(4) セキュリティー

- ① 接続回線ごとにセキュリティーが確保されていて、不正侵入・不正アタックが判明した場合には、直ちに対応する体制を確保している事。
- ② 接続回線ごとにウィルス対策がとられており、ウィルス発生が判明した場合、直ちに対応する体制を確保している事。
- ③ 人的なセキュリティー確保の観点から、ASP サービスに関与する担当者毎に機密保護の施策を明確化していること。
- ④ 入退出の管理はログを含め行なう事。
- ⑤ 「ASP・SaaS 安全・信頼性に係る情報開示認定制度」の認定を取得している事。

(5) 保守・運用・サポート

- ① 販売元が自社で保守・サポートをすること
- ② 下記事項についての保守・運用について十分なサポートが可能なこと。
 - ア 操作及びシステムに関する問い合わせ等に対する運用・管理サポート全般。
 - イ 誤動作によるデータ喪失時のリカバリ。
 - ウ 障害発生時の迅速な復旧支援。
 - エ 職員への十分な操作指導及び研修
 - オ システム保守にかかる負担軽減に対する積極的な対応
 - カ その他運用における負担軽減に対する積極的な対応
- ③ 常に最新のシステム操作マニュアルを提供すること。

9 システム・ハードウェア等について

下記を基とする

商 品 名	数量
OLMORE 障がい福祉利用者管理システム	1
OLMORE 障がい福祉短期入所システム	1
OLMOR 障がい福祉グループホーム	1
OLMORE 障がい福祉 計画相談支援（請求）システム	1
Online プラットフォーム使用权パック More 用A	2
OL ほのぼの使用权パック	2
国保請求 Web 操作説明パック B	1
障がい福祉利用者管理 操作説明	1
障がい福祉短期入所 操作説明	1
障がい福祉自立訓練 操作説明	1
障がい福祉グループホーム 操作説明	1
障がい福祉 計画相談支援 操作説明	1
障がい福祉 地域相談支援 操作説明	1
online プラットフォーム基本環境構築	1
online プラットフォーム・クライアント設定	2
WEB 操作説明登録設定・機器セット	1
他社コンバート作業費	1
導入諸経費基本料金	1
交通費エリア 0.5	
データ移送費用	
合計	26

1 0 システム仕様

- (1) 夢の実ハウスで行う障害者支援事業の利用者及びサービス提供に係る給付費請求、一部負担額及び実費負担額の請求、入金・未収金の管理ができること
- (2) インターネットを通じてアプリケーションを使用する ASP サービスにてシステムを提供すること
- (3) 耐震・耐火性に優れたデータセンターにてデータを保全すること
- (4) ASP サービスでの十分な導入実績があること
- (5) 障害者自立支援事業向けシステムを構築するにあたり、利用者の個人情報の取扱いに十分注意すること（ソフトウェアセキュリティ対策を含む）
- (6) 機器及びソフトウェアの導入にあたり、取扱い説明書の納入及び担当者への教育、指導を行うこと
- (7) データベースを共有しているシステムの間において、利用者に関する情報が共有・参照でき

ること

- (8) アクセス権限の設定が求められる情報については、事業所単位または利用者 ID 単位で公開・非公開の選択ができること。

1.1 システム概要

- (1) 夢の実ハウスで運営する下記事業の請求ができること

- ①短期入所
- ②自立訓練（機能・生活・宿泊型）
- ③障がい福祉グループホーム
- ④計画相談支援（請求業務）
- ⑤地域相談支援

- (2) システム全般に下記の機能が搭載されていること

- ①職員 ID・パスワードでシステムの起動制御が可能なこと
- ②職員毎にマスタの更新・出力・印刷・閲覧権限の設定が可能なこと
- ③特に請求に関する資料について CSV への出力ができ、2 次加工が可能なこと

- (3) 利用者管理に下記の機能が搭載されていること

- ①家族構成（緊急時連絡先・身元引受人等）の管理は、家系図での管理も可能なこと
- ②各手帳（障害・療育・精神・年金・原爆）の管理が可能なこと
- ③既往歴が履歴で管理できること
- ④CSV でのデータ出力ができること
- ⑤フェースシート印刷は、必要な部分（情報）のみの印刷が可能なこと
- ⑥統計処理の利用者一覧から、関連する登録画面へのジャンプ機能を装備していること
- ⑦年齢幅や在所期間の範囲を自由に設定し、統計を取ることができること
- ⑧受給者証は、履歴管理が可能なこと
- ⑨5 年以上の過去情報を管理できること

- (4) 請求業務機能に下記の機能が搭載されていること

- ①利用料請求書の印刷が可能なこと、また、請求書の様式を選択可能なこと
- ②利用料請求書には、利用料項目の内訳の表示があること
- ③利用料請求書内訳の利用料項目は、自由設定かつ、1 日 1 回/1 日数回/月 1 回の利用料項目

設定が可能なこと

- ④利用料請求の入金、未集金の情報が管理可能なこと
- ⑤請求情報集計前に、受給者証情報確認ができること

⑥請求に必要な情報の不足時には警告を表示し、該当画面へのジャンプ機能を装備し画面切替なしで修正作業が出来ること

- ⑦上限額管理ができること
- ⑧給付費請求の算定は、利用実績をもとに自動算定が可能なこと
- ⑨請求データの CSV 出力が可能なこと

- (5) データ取り込みについて

①夢の実ハウスで現在使用しているシステムから、ご利用者様のご氏名・生年月日・住所・電話番号の情報が取り込めること。パンチ入力のみは不可とする。

(6) その他

①操作説明は、遠隔地からインターネットを経由した双方向による Web 会議方式を原則とし、ご利用者様や職員の衛生管理上に配慮した対応を行うこと

②使用するシステムについて、インターネット上にサポートページを用意し、サポートセンター運営時間外でも操作に関する質問と回答が参照できること

③リモートサポートを行う際は安全に配慮したツールを使用すること。なお、個人使用等の条件付きで無償でも提供しているツールの使用は不可とする。

代表的なツールとして、「LAPLINK ヘルプデスク」(インターコム社)を推奨とする。

留意事項

* 1 仕様書に記載している事項は基本的に実現することを必須とするが、異なる方法でその目的を実現させる場合はその理由を付して上で記載すること。